

対象:2023年3月卒業生 185名

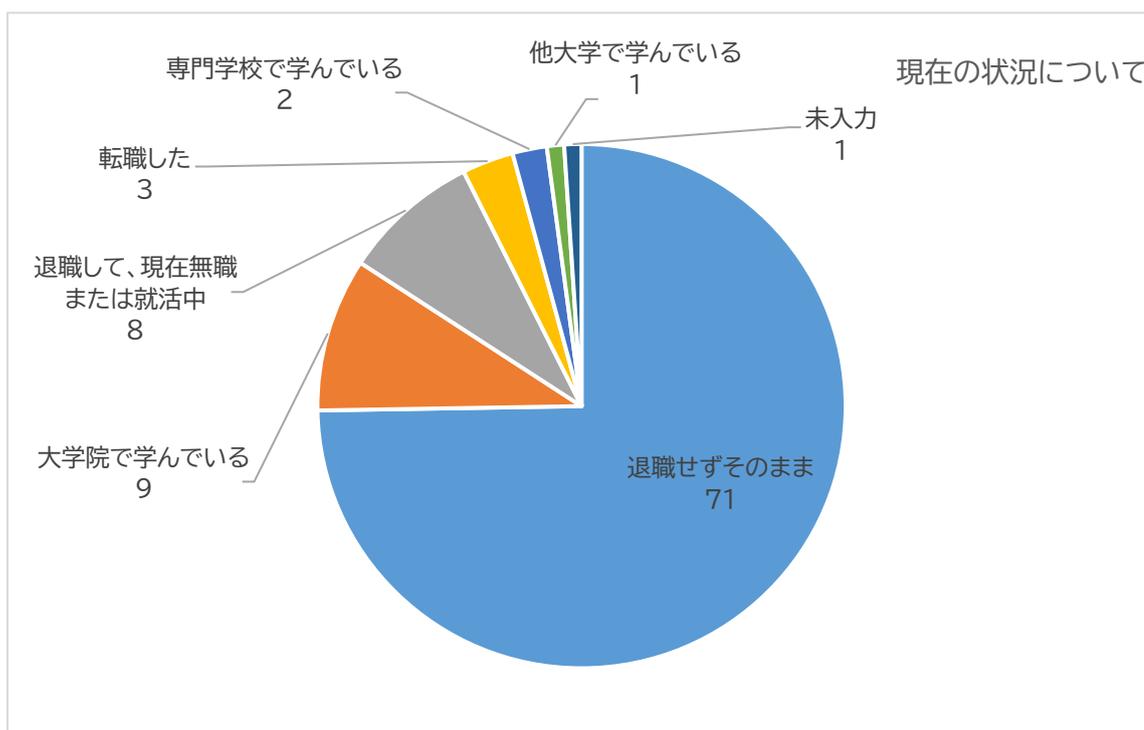
発送:2024年6月20日

締切:2024年7月5日

| | 発送数 | 宛先不明 | 回答数 | 回答率 |
|----------------|-----|------|-----|-------|
| キャリア・イングリッシュ専攻 | 43 | 2 | 20 | 48.7% |
| 保育コース | 32 | 2 | 21 | 70.0% |
| 児童教育コース | 27 | 0 | 13 | 48.1% |
| 心理臨床学科 | 83 | 0 | 41 | 49.3% |
| 計 | 185 | 4 | 95 | 52.4% |

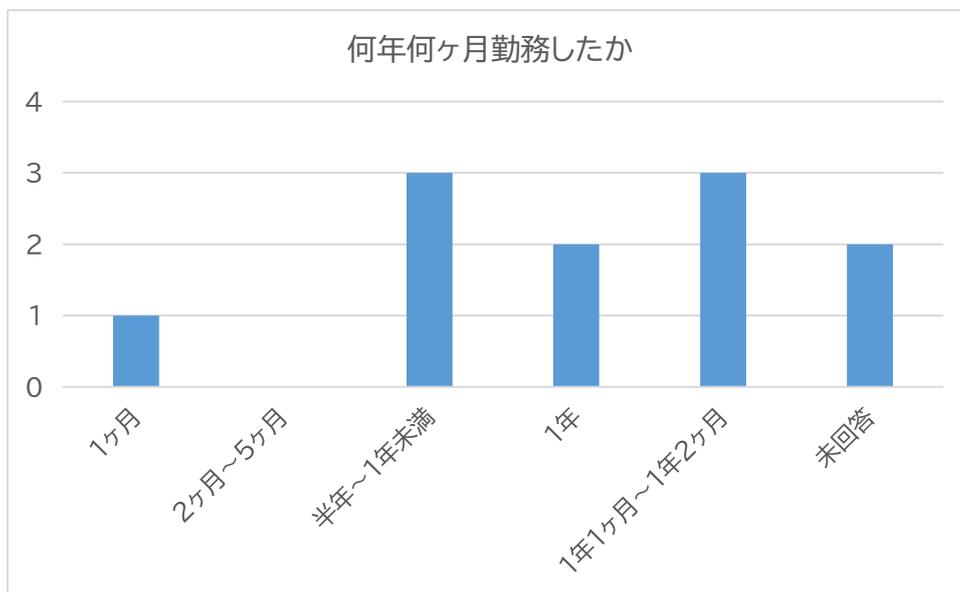
有効配達 181 件に対し回答件数 95 件 回答率 52.4%

Q1.現在の状況について

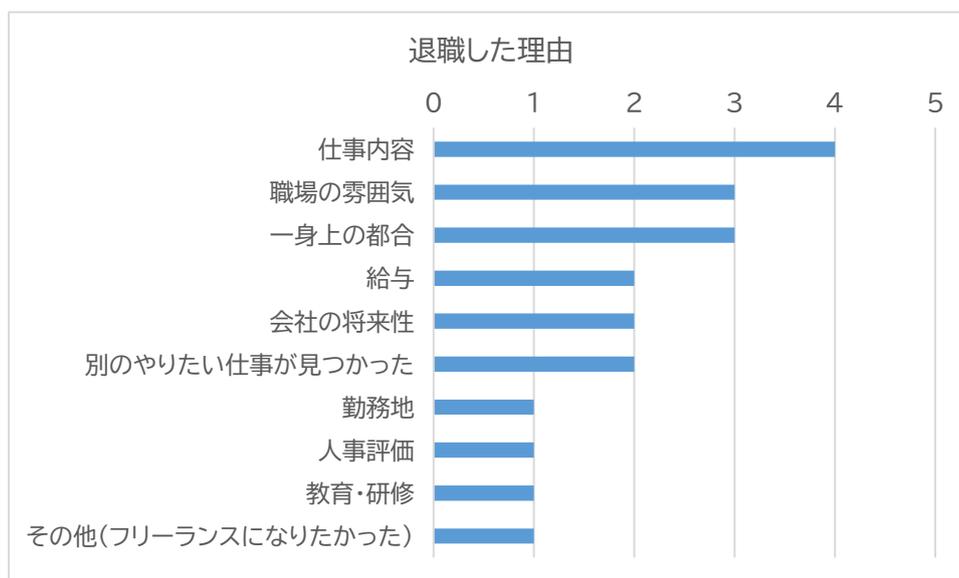


- ① 退職せずそのまま(74.7%)
- ② 大学院で学んでいる(9.4%)(キャリア・イングリッシュ専攻 1名、心理臨床学科 8名)
- ③ 現在無職または就活中(8.4%)(キャリア・イングリッシュ専攻 5名、心理臨床学科 3名)
- ④ 転職した(3.1%)(キャリア・イングリッシュ専攻 2名、保育コース 1名)
- ⑤ 専門学校で学んでいる(2.1%)(キャリア・イングリッシュ専攻 1名、心理臨床学科 1名)
- ⑥ 他大学で学んでいる(1.0%)(心理臨床学科 1名)
- ⑦ 未入力(1.0%)

Q2.「転職・無職・就活中を選択された方」は卒業して最初に就職した会社・職場に何年何ヶ月間勤務されましたか。



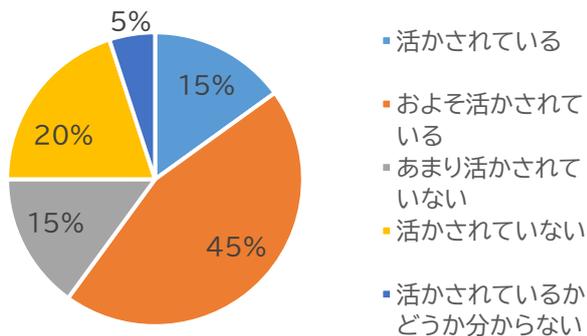
Q3.「転職・無職・就活中を選択された方」卒業して最初に就職した会社・職場を退職した理由で当てはまるものを選んでください(複数回答可)。



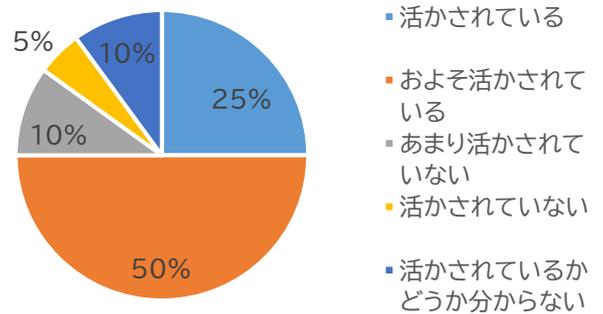
Q4.本学で身に付けたあなたの以下の資質・能力はどの程度活かされていますか。

| キャリア・イングリッシュ専攻（回答数：20件） | |
|-------------------------|---|
| 1 | 国際社会や実務で通用する英語運用能力(読む・書く・聞く・話す)を活用する力 |
| 2 | グローバルで幅広い視野と深い教養を身につけ、異文化社会の多様性を理解する力 |
| 3 | IT技術・情報リテラシーやビジネスに関する知識・倫理観、社会人としてのコミュニケーション力 |
| 4 | 自己の意見や考えを積極的かつ適切に他者に対して発言・発信する力 |
| 5 | 自ら課題を分析し、解決・結論に導く方策を構築する力 |

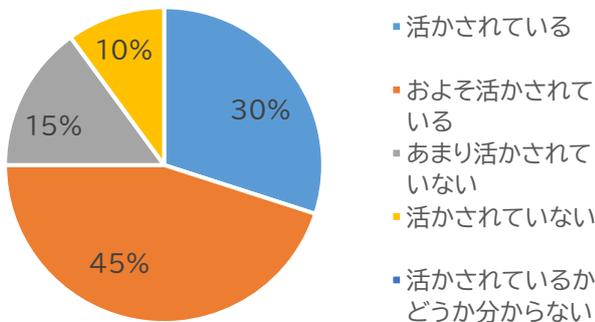
1.国際社会や実務で通用する英語運用能力(読む・書く・聞く・話す)を活用する力



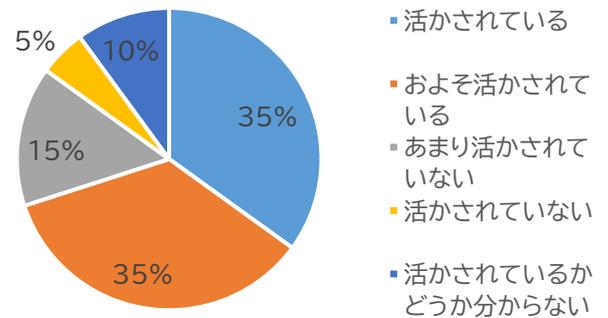
2.グローバルで幅広い視野と深い教養を身につけ、異文化社会の多様性を理解する力



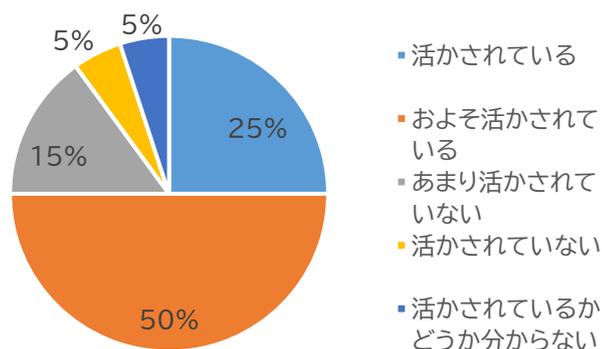
3.IT技術・情報リテラシーやビジネスに関する知識・倫理観、社会人としてのコミュニケーション力



4.自己の意見や考えを積極的かつ適切に他者に対して発言・発信する力

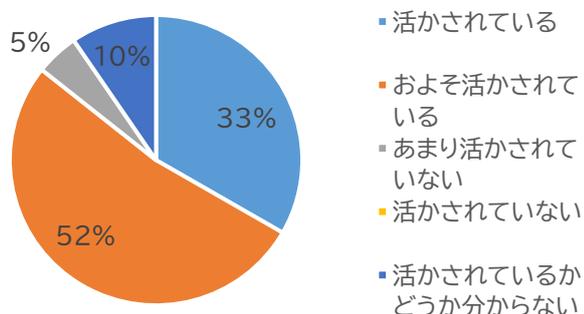


5.自ら課題を分析し、解決・結論に導く方策を構築する力

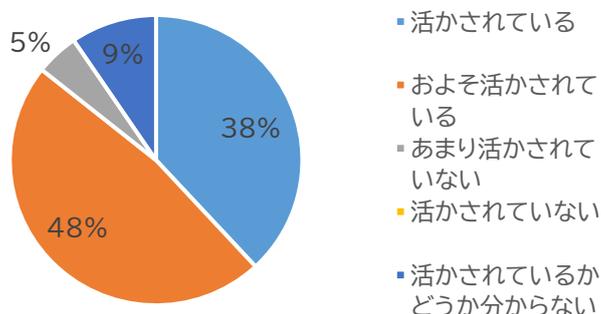


| 保育コース（回答数：21件） | |
|----------------|--|
| 1 | 保育・幼児教育の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力 |
| 2 | 保育・幼児教育のさまざまな研究法や技法について、実践を通して理解する力 |
| 3 | 保育・幼児教育の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力 |
| 4 | 他者との協働的・実践的な学びを通して、対応力・判断力を適切に活用し問題解決を行う力 |
| 5 | 多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち、乳幼児理解の視点を活かしてアプローチする力 |
| 6 | 自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して考察をまとめる力 |

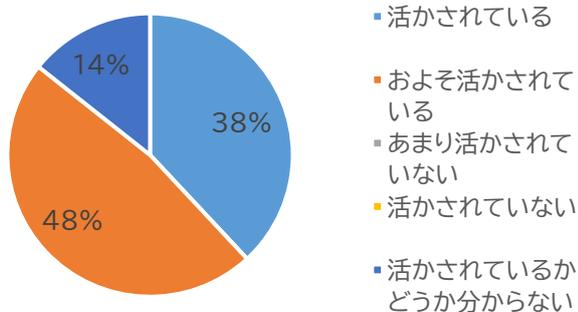
1. 保育・幼児教育の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力



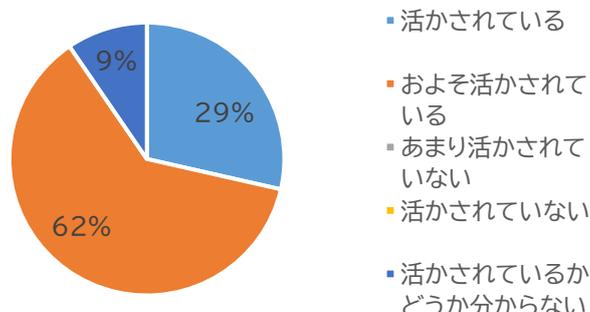
2. 保育・幼児教育のさまざまな研究法や技法について、実践を通して理解する力



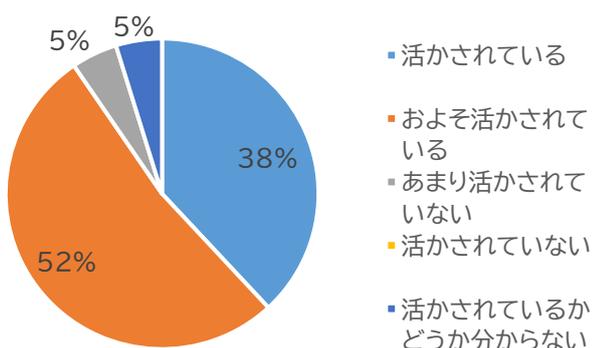
3. 保育・幼児教育の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力



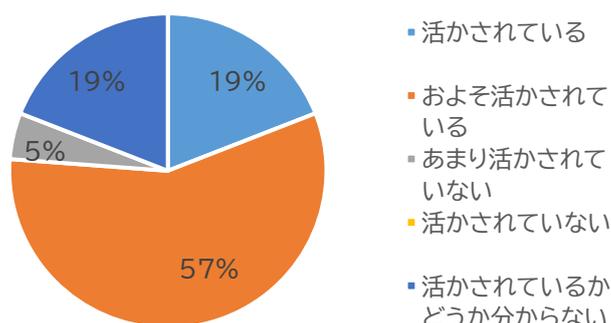
4. 他者との協働的・実践的な学びを通して、対応力・判断力を適切に活用し問題解決を行う力



5. 多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち...

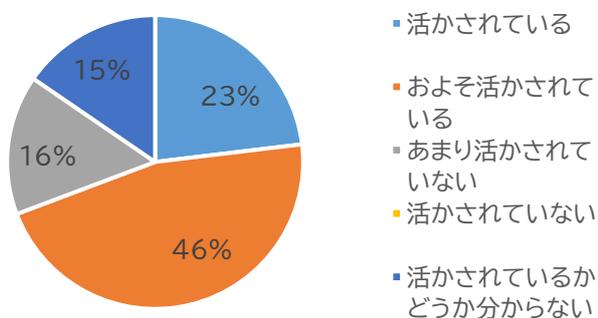


6. 自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して考察をまとめる力

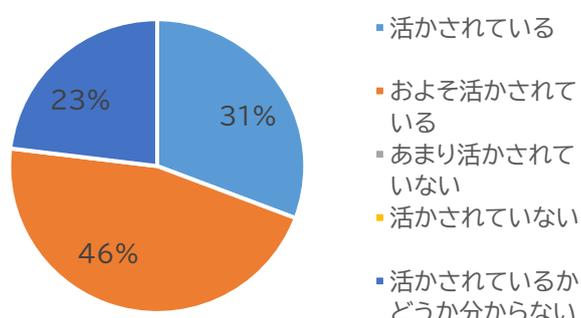


| 児童教育コース（回答数：13 件） | |
|-------------------|--|
| 1 | 教育学やこども学、教科内容や教科教育学の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力 |
| 2 | 教育学やこども学、教科内容や教科教育学のさまざまな研究法や技法について実践を通して理解する力 |
| 3 | 教育学やこども学、教科内容や教科教育学の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力 |
| 4 | 小学校等での実習やさまざまなボランティア活動における協働的・実践的な学びを通して、対応力・判断力を高め、適切に活用し問題解決を行う力 |
| 5 | 多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち、教育者としての視点を活かしてアプローチする力 |
| 6 | 自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して考察をまとめる力 |

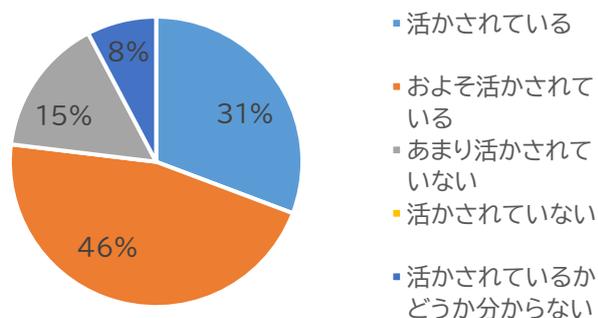
1.教育学やこども学、教科内容や教科教育学の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力



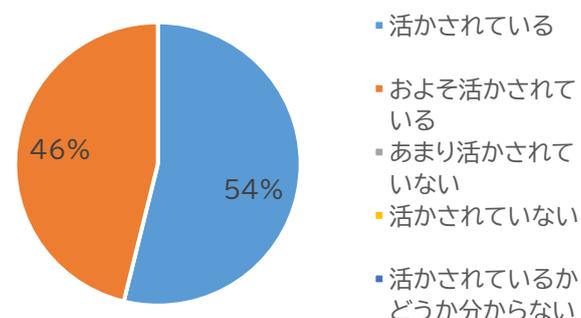
2.教育学やこども学、教科内容や教科教育学のさまざまな研究法や技法について実践を...



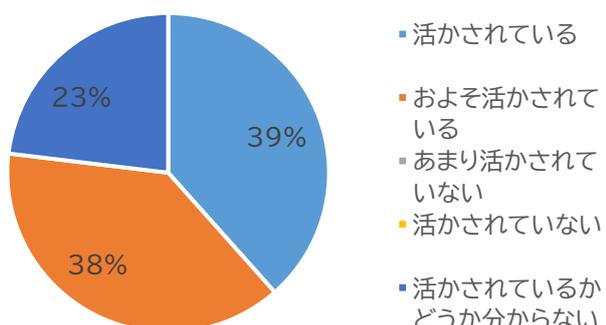
3.教育学やこども学、教科内容や教科教育学の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力



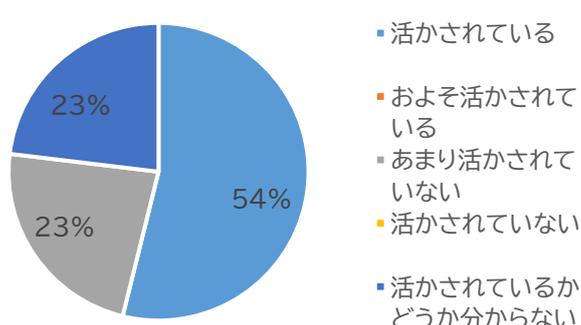
4.小学校等での実習やさまざまなボランティア活動における協働的・実践的な学びを通して...



5.多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち...

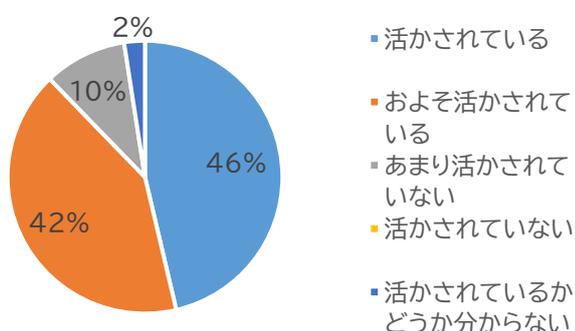


6.自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して 考察をまとめる力

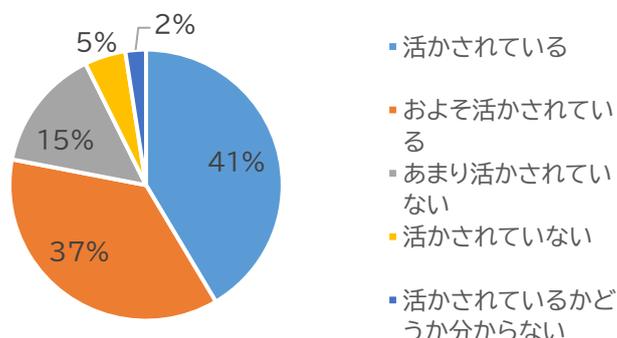


| 心理臨床学科（回答数：41件） | |
|-----------------|--|
| 1 | 心理学、特別支援教育、精神保健福祉の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力 |
| 2 | 心理学、特別支援教育、精神保健福祉のさまざまな研究法や技法について、実践を通して理解する力 |
| 3 | 心理学、特別支援教育、精神保健福祉の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力 |
| 4 | 心理学、特別支援教育、精神保健福祉の協働的・実践的な学びを通して、対応力・判断力を高め、適切に活用し問題解決を行う力 |
| 5 | 多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち、心理学、特別支援教育、精神保健福祉の視点を活かしてアプローチする力 |
| 6 | 自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して考察をまとめる力 |

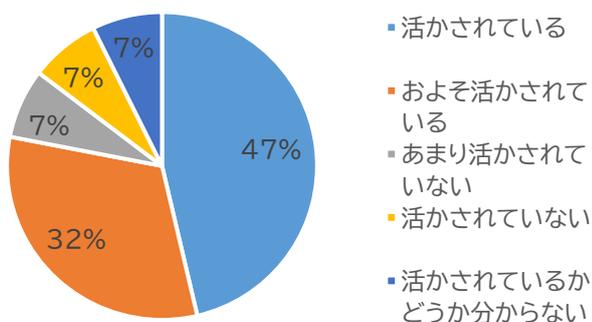
1.心理学、特別支援教育、精神保健福祉の考え方や理論について、自分の言葉で説明する力



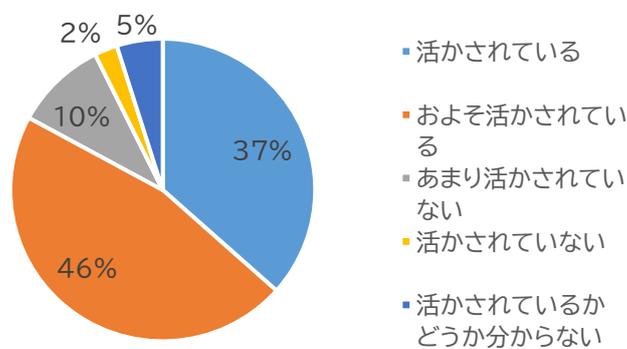
2.心理学、特別支援教育、精神保健福祉のさまざまな研究法や技法について、実践を通して理解する力



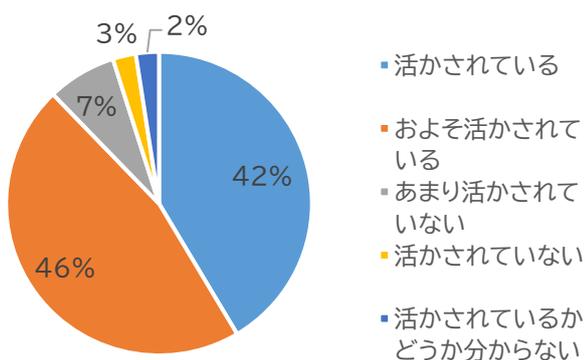
3.心理学、特別支援教育、精神保健福祉の専門的知識を身につけ、現場等で活用する力



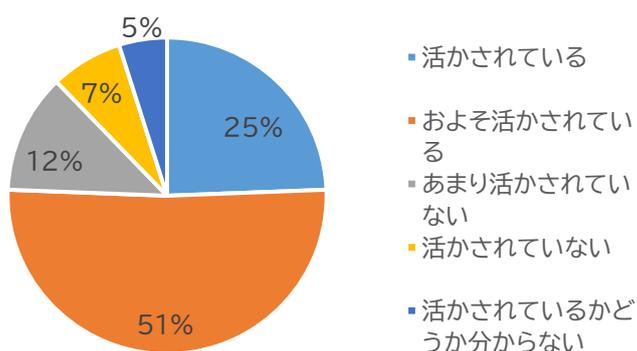
4.心理学、特別支援教育、精神保健福祉の協働的・実践的な学びを通して、対応力・判断力を高め...



5.多様な他者を理解し、他者と共生する社会の形成に向けて、社会の動向に関心を持ち...

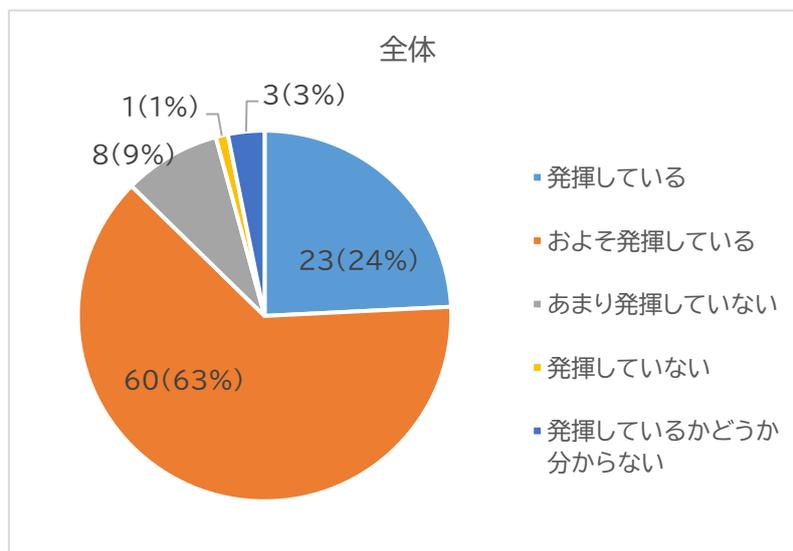
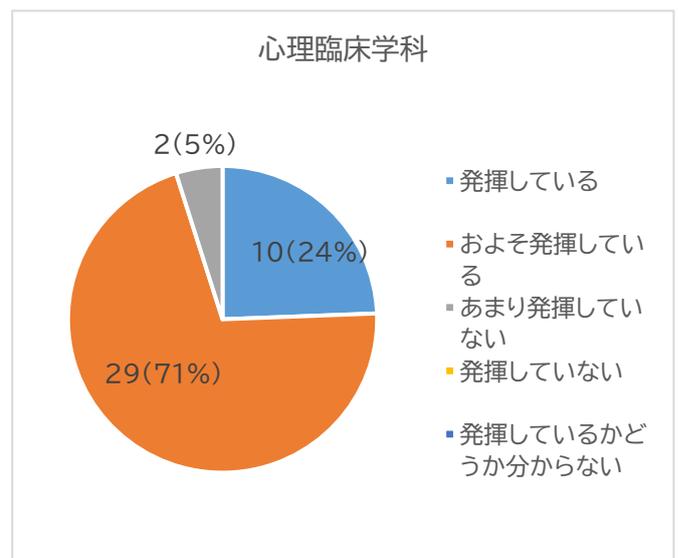
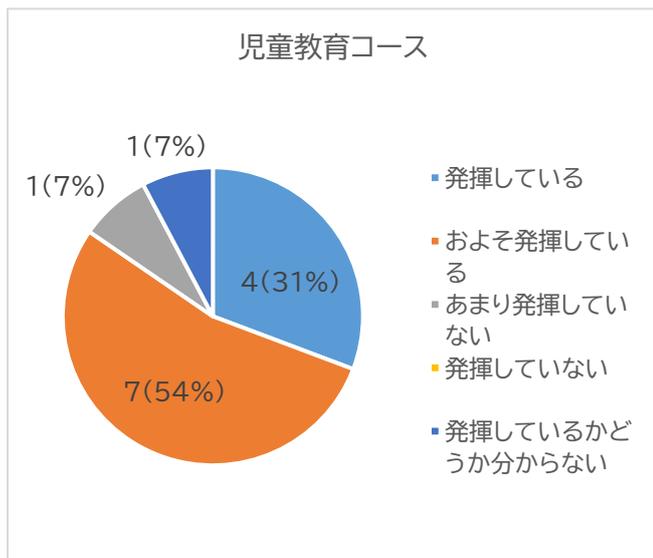
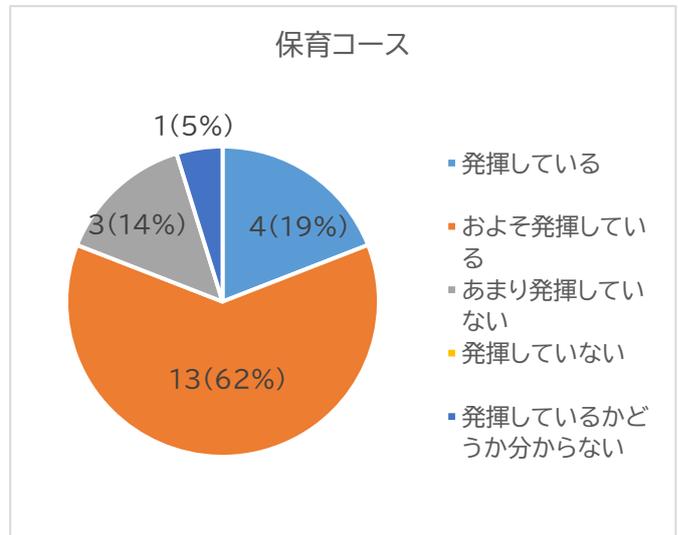
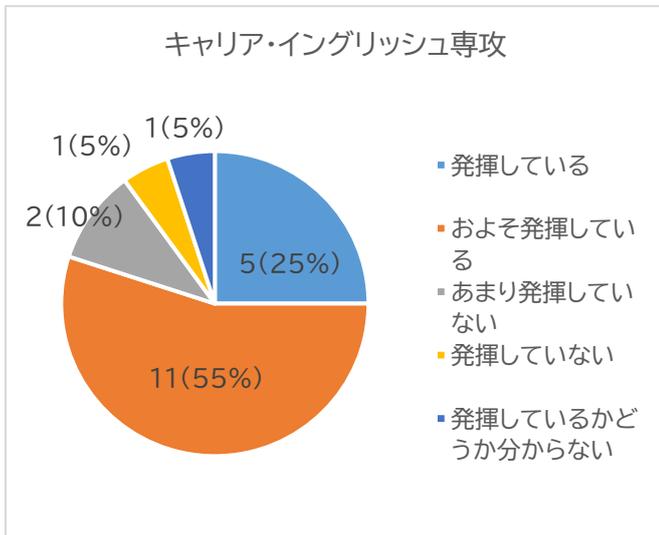


6.自らテーマを設定し、適切な方法で研究を進め、分析し、結果を整理して考察をまとめる力

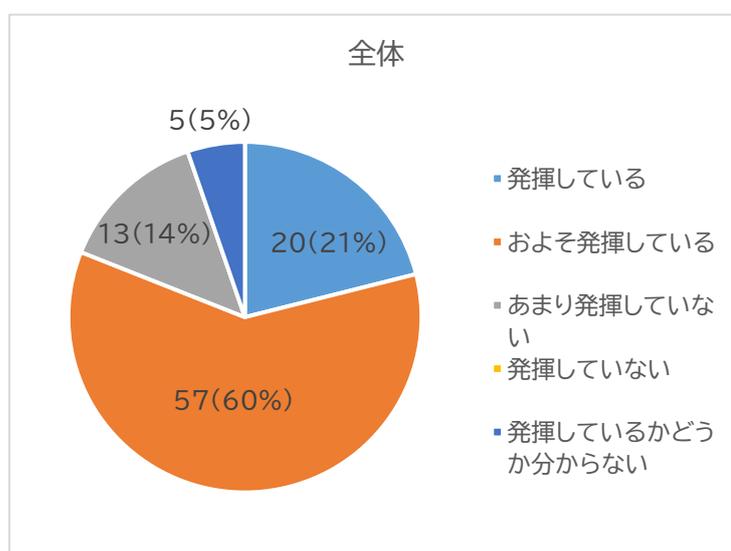
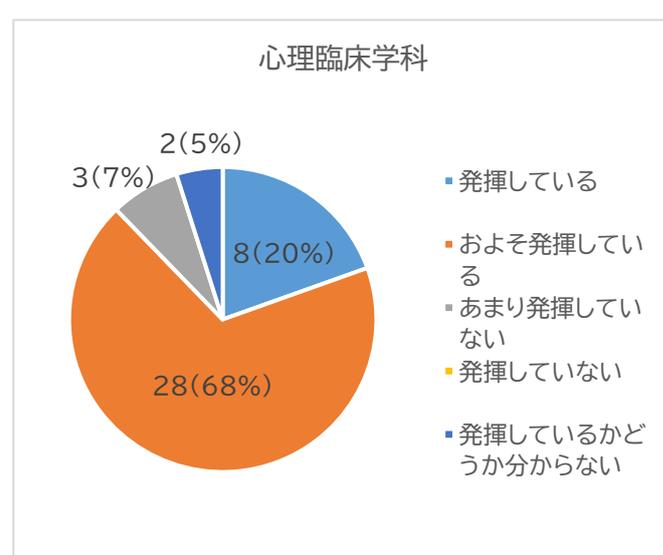
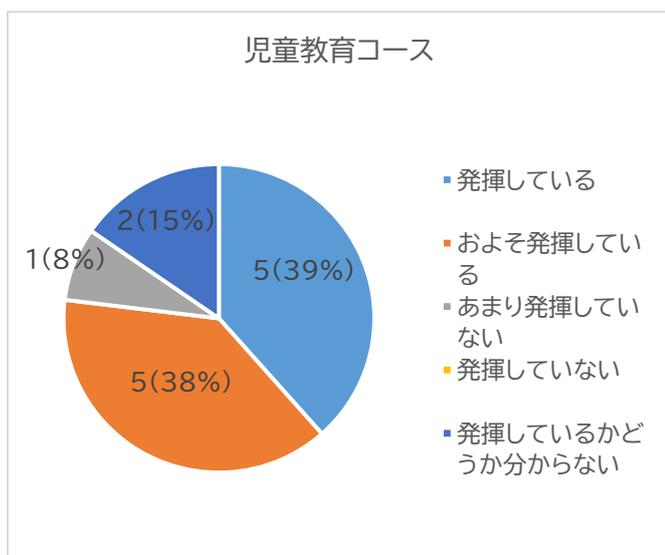
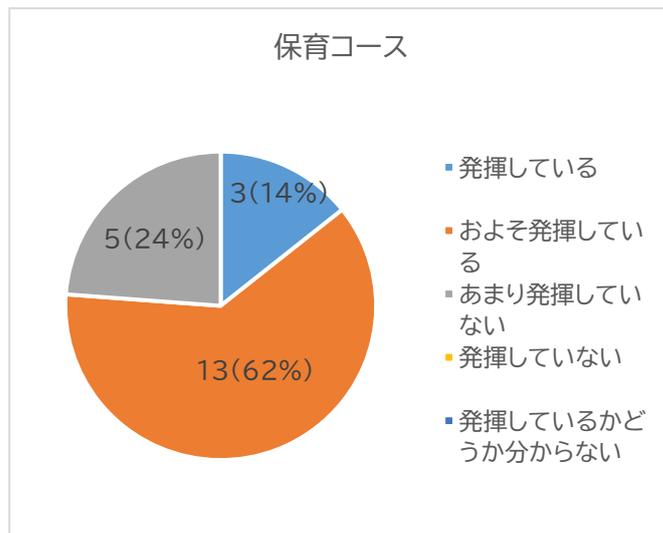
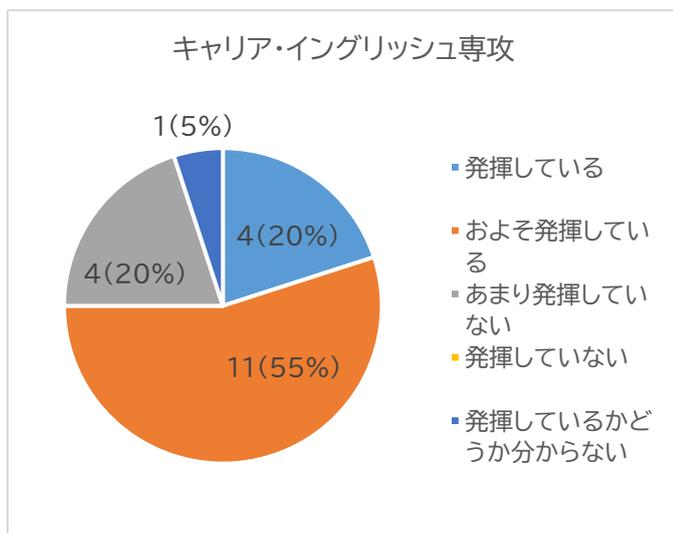


Q5.あなたは以下①～③の経済産業省が提唱する社会人基礎力を現在どの程度発揮していますか。

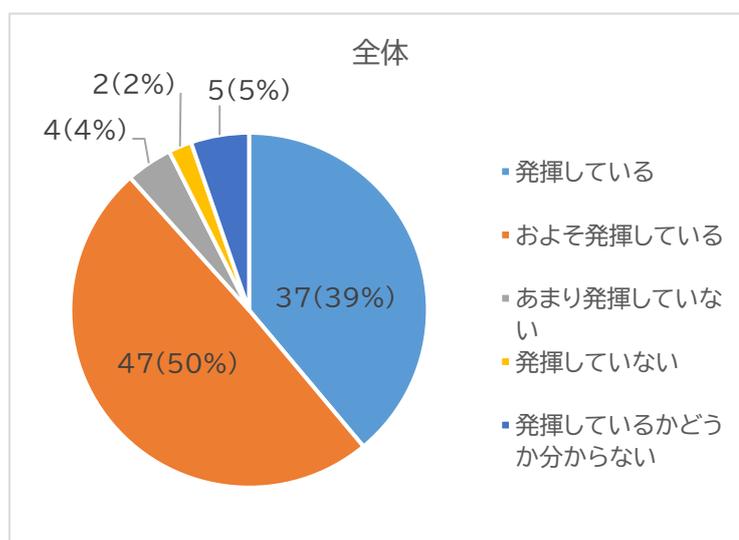
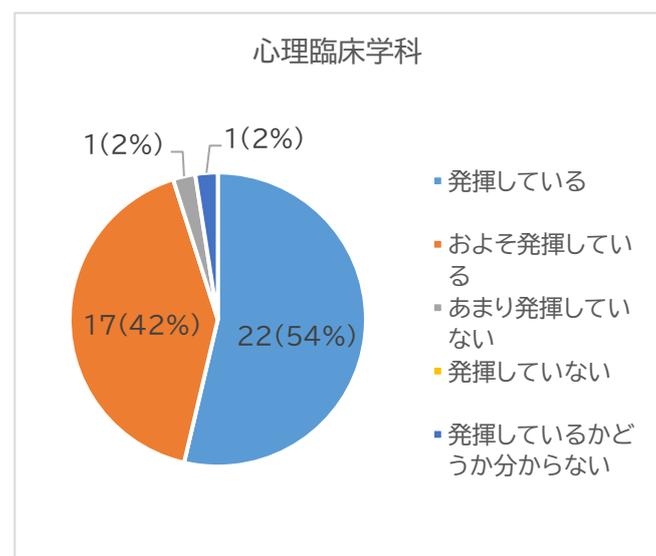
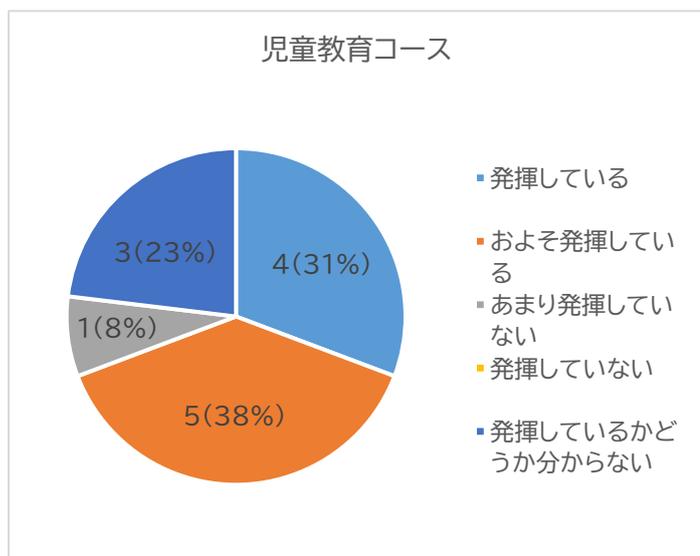
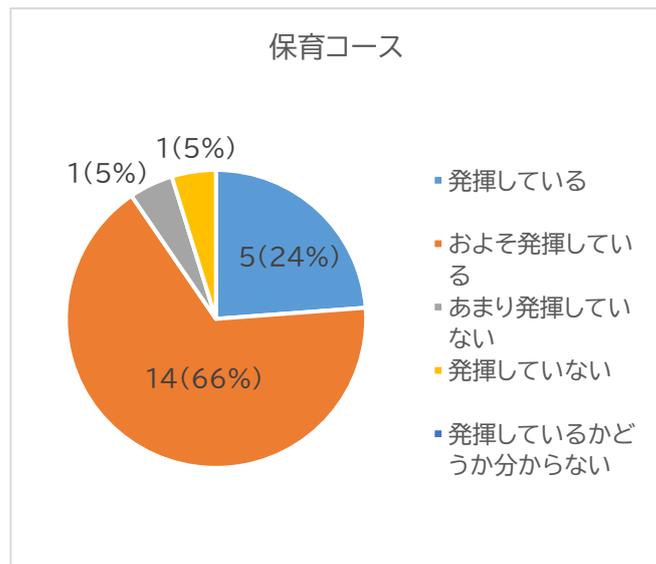
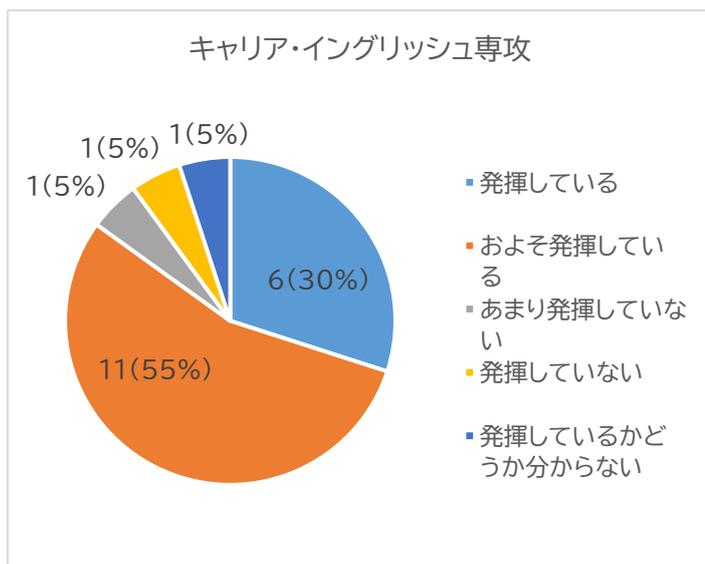
① 主体性、働きかけ力、実行力等の前に踏み出す力(一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力)



② 課題発見力、計画力、創造力等の考え抜く力(自ら課題提起し、解決のためのシナリオを描く、自律的な思考力)

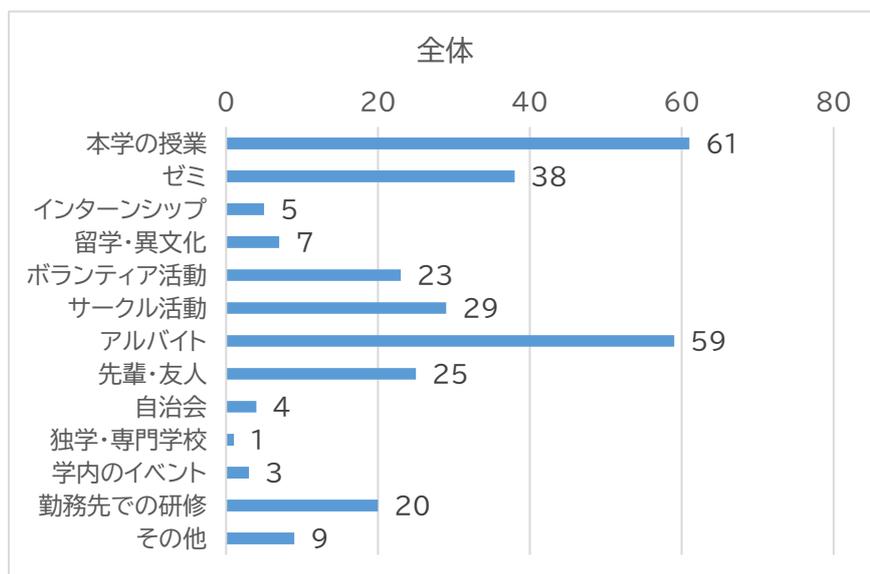
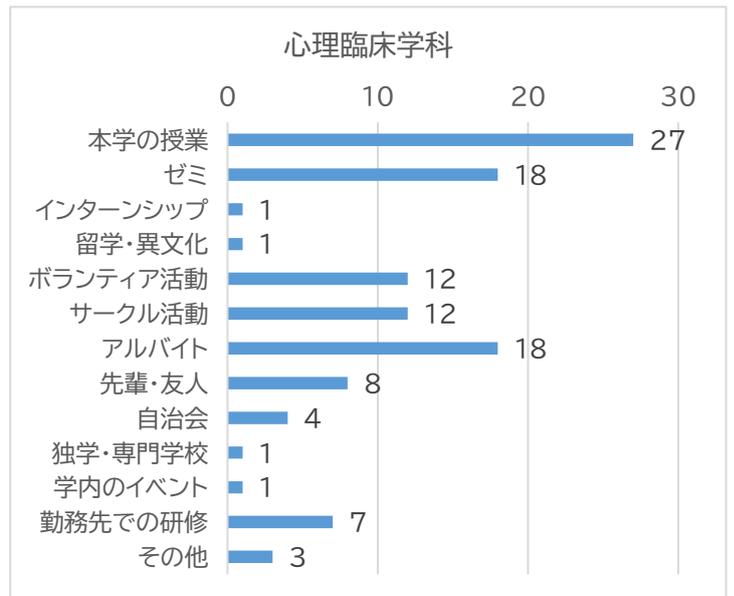
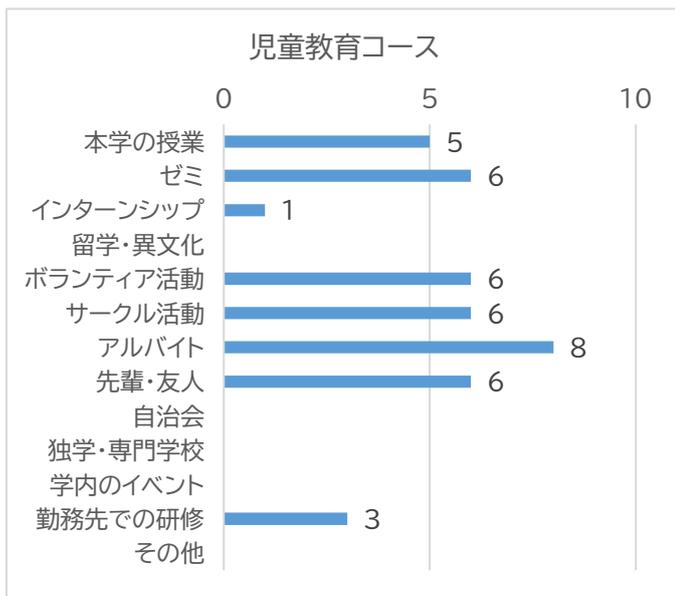
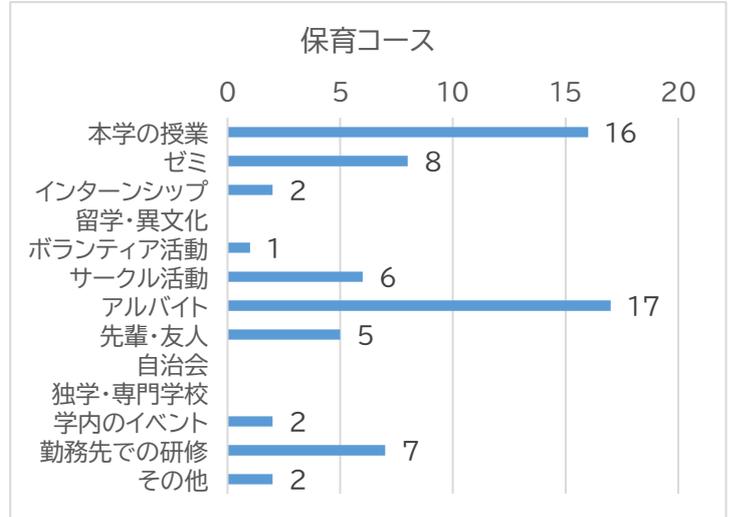
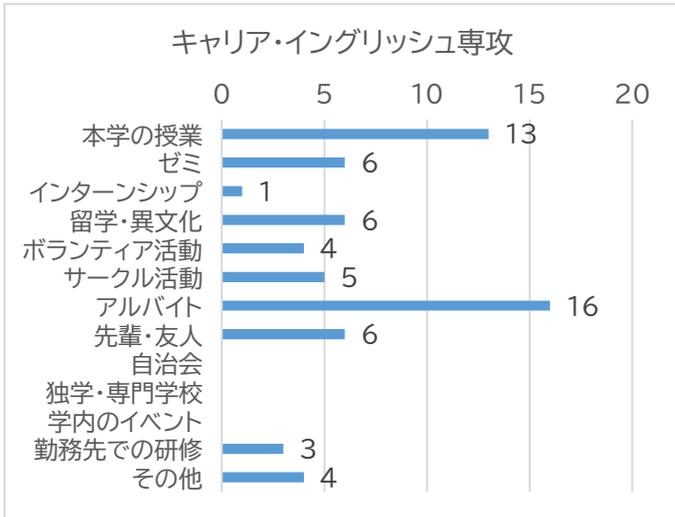


③ 発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレス耐性等のチームで働く力(多様な人々との繋がりや協働を生み出す力)

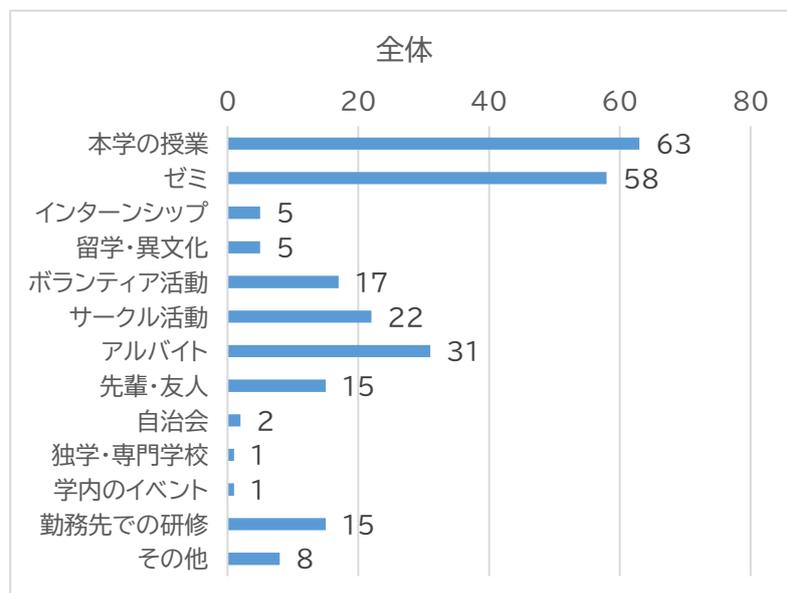
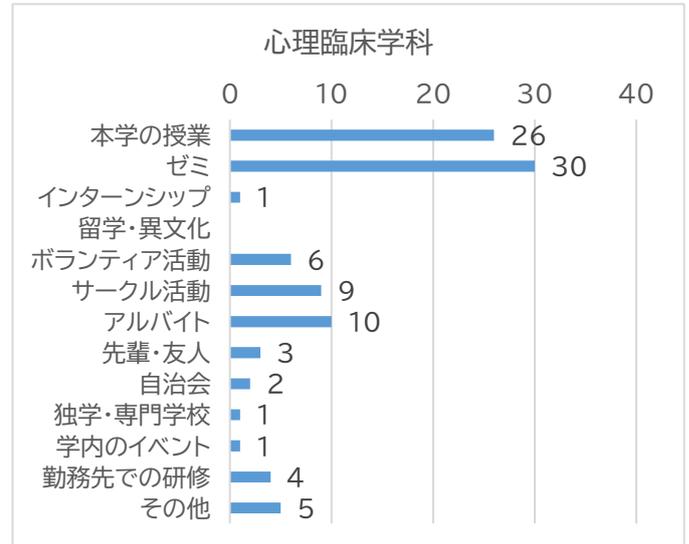
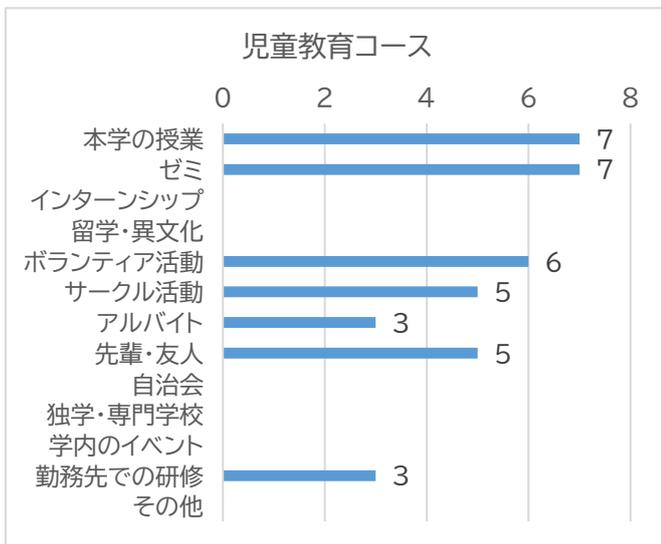
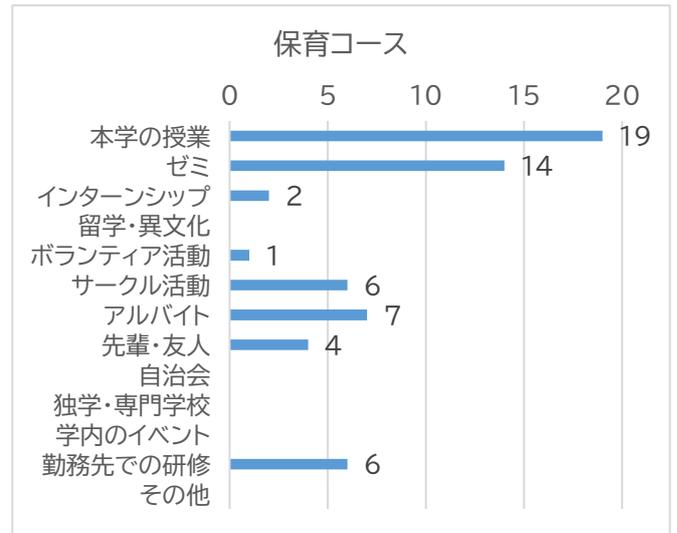
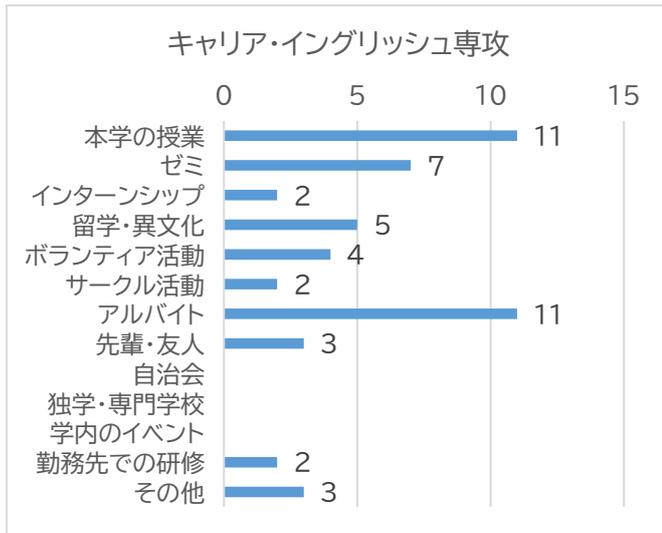


Q6. 以下①～③の経済産業省が提唱する社会人基礎力を身に付けるのに何が役に立ちましたか。(複数回答可)

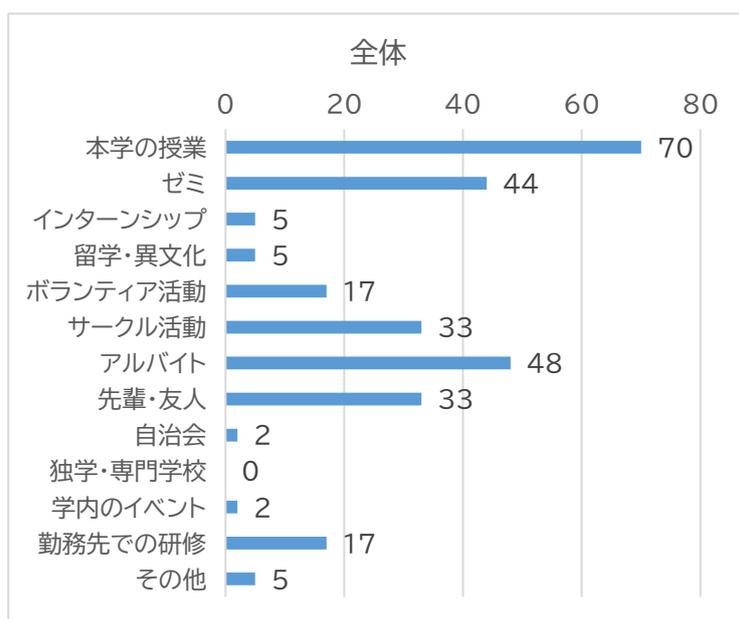
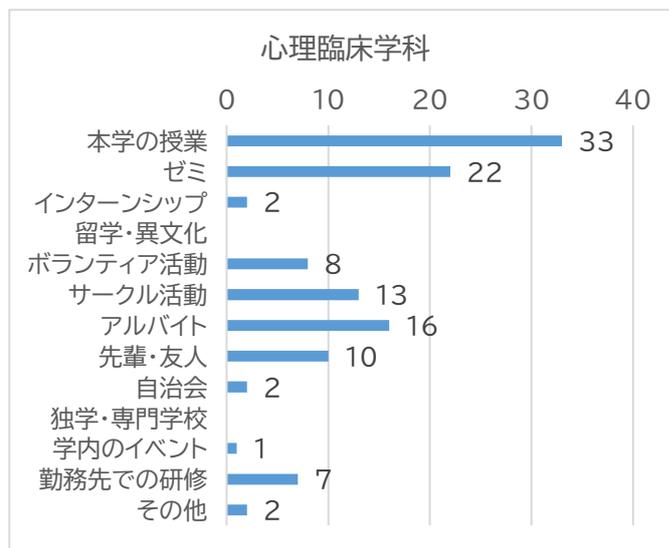
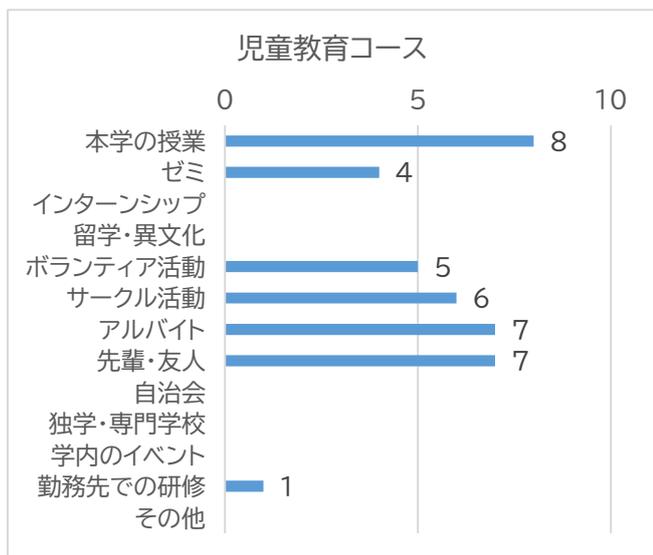
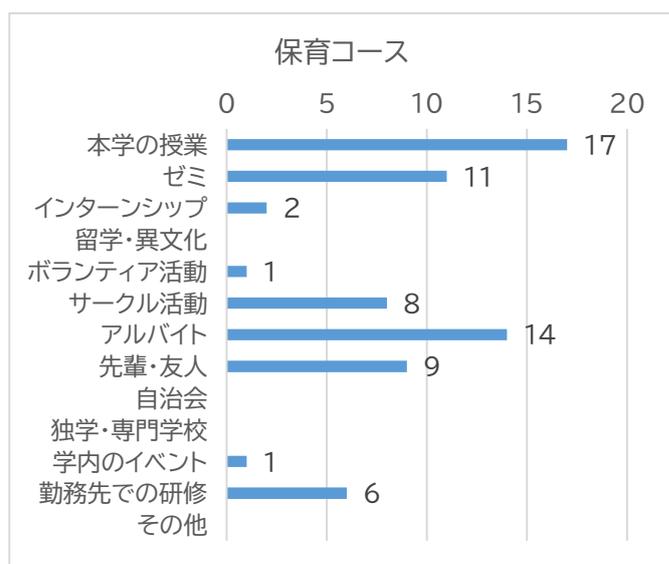
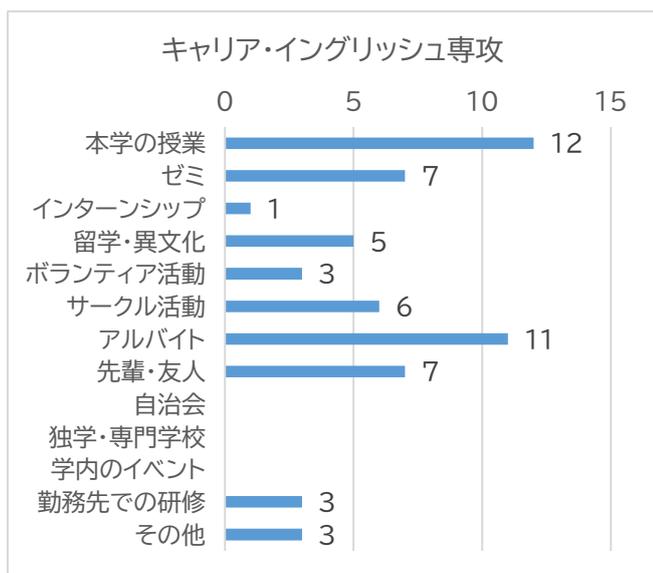
① 主体性、働きかけ力、実行力等の前に踏み出す力(一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組み力)



② 課題発見力、計画力、創造力等の考え抜く力(自ら課題提起し、解決のためのシナリオを描く、自律的な思考力)



③ 発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレス耐性等のチームで働く力(多様な人々との繋がりや協働を生み出す力)



Q7. 「社会人基礎力」の 12 の能力・資質のほかに、社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、取得しておけばよかった資格等がありましたら、自由にご記入ください。

キャリア・イングリッシュ専攻

- ・簿記検定
- ・エクセルの能力
- ・スケジュール管理
- ・電話対応、言葉遣い、メールの書き方、名刺交換等(必修科目またはセミナー等の場を設けるべき)

保育コース

- ・簿記検定
- ・保育士英語
- ・報連相の徹底
- ・保護者とのやり取りにおいて、コミュニケーション能力が特に大事だと感じています。
- ・臨機応変な対応が必要だと感じる。
- ・もっと学外での活動に参加して先輩後輩や知らない方々と関わり、社会性やコミュニケーション力を身につけておきたかった。絵本をもっと読んでおけばよかった。
- ・一年就職して、二年目にフリーランスとして独立しました。今は法人化に向けて勉強しています。SNS の時代なので時間がある大学生の時に SNS を始めるべきだったと思っています。社会人になって FP の勉強を始めました、大学生のうちにするべきだと思います。

児童教育コース

- ・一般社会の常識や礼儀
- ・趣味ややりたいこと、好きなことを持つておくこと。適度に息抜きする力。

心理臨床学科

- ・普通自動車運転免許第一種
- ・Excel の資格
- ・エクセル、ワード等の資格
- ・認定心理士
- ・TOEIC600 以上
- ・社会人としてのマナーや礼儀
- ・挨拶、礼儀、積極性、自己理解は必要だと思う。
- ・人を頼りながら物事を進めていくこと。相談する力
- ・word や Excel といったパソコン関係の資格や基本的な操作は大学時代に身につけておくと、社会人になって仕事をするうえで役に立つと感じました。
- ・大学時代に、大まかでもいいから就職先を考えておき、その仕事にどんな資格を持っていると力になるかなど、具体的に調べておくとよかったと思う。
- ・スケジュール管理(提出期限の管理やマルチタスクの進め方など)の仕方や、社会人として必要なコミュニケーション能力をもっと学んでおきたかったです。
- ・ストレスコントロールは必要だと思います。大学生時代に有村ゼミで、マインドフルネスについて学んでいた事が今大活躍しています
- ・本当に辛い時に迷惑かなと思って 1 人で抱え込んだり、周りも同じようにきついだらうと我慢したりするのではなく、しっかりと相談できる力は本当に必要だと昨年度強く感じました。

Q8. 大学時代を振り返ったときに有意義だったと思う授業がありましたらご記入ください。よろしければその理由もご記入ください。

キャリア・イングリッシュ専攻

- ・英語でスピーチする授業
- ・ボランティア学習論
- ・教師力演習
- ・Word、Excel、PowerPoint
- ・アドバンストクラス(ベンケ先生のプレゼンの授業)
- ・フレッシュマンゼミ 文章のまとめ方やパワーポイントのまとめ方を学んだから。
- ・情報処理(PC スキル)の授業 パソコン関係を使う場面もあり、難なく生かすことができたため。
- ・情報社会についての授業、インターネットやテレビ等で今見ている情報が本当なのか、本質を考えることに役立っている。
- ・ゼミ。担当はアクストン先生だったが、先生は生徒の意見や考え方をいつも肯定し、その人の真の心も読み取って指導してくださいました。

保育コース

- ・器楽
- ・ゼミ
- ・三井先生の授業がとてもいいなと思っていました。
- ・論題に対して話し合う授業や、保育実技の授業(理由:発言できる力、傾聴できる力ができる、年齢や季節を考えたペープサート、シアターは今でも活用できている)
- ・グループで、ある課題に対して話し合い、発表する活動が保育の授業では多くあったのですが、この活動はとても有意義だったと思います。保育者になると様々な場面において保育者間で話し合う機会が多く、また保護者へ説明する場面も多くあるためそのように感じました。
- ・すべての講義が有意義でした。保育の仕事には就けなかったけれど、学んでよかったと思っています。

児童教育コース

- ・図工
- ・体育。楽しかった。
- ・各教科の教育法
- ・教師力演習
- ・社会、特別活動、算数の授業
- ・器楽。ピアノの練習になった。楽しかった。
- ・社会科教育法 図工演習 特別支援の授業
- ・ボランティア学習論。感動する動画を見せてもらった。
- ・実際に模擬授業をしたり、他の学生の授業を見たりすることで、自信に繋がった。

心理臨床学科

- ・心理実習
- ・ボランティア体験学習論
- ・心理学関連授業全般
- ・協議を用いた授業は現在でも役に立っています。
- ・現場実習や教職関係に就かれたことのある先生方の話
- ・赤星先生の授業、自分の仕事のことも話してくださりました。
- ・心理実習では、実際の患者さんや利用者さんのこと等、学ぶことが多くありました。
- ・心理実習は実際に自分自身で様々な分野を体験することができたので、今でも役立つことが多い授業だった。
- ・インターンシップ(理由:インターンシップの事前説明会で、社会人として必要なマナー等を学ぶことができたから。)
- ・1年生の時に履修した西先生のボランティアの授業です。そこで初めて障害のある方と関わり、とても勉強になったのを覚えています。
- ・認定心理士・公認心理師の必修科目全て。日常生活で多様な人と関わる時にも活かされる知識やスキルをたくさん学ぶことが出来た。
- ・講義名は忘れましたが、精神保健福祉コースの事例検討が役立っていると感じます。ケースを担当していく上でどのような支援が必要になっていくのかの練習ができたと感じています
- ・臨床心理学等の心理学関係の講義(対人関係のコミュニケーション力や話を聞く力が養われました。)
- ・クライアント役とワーカー役に分かれて、ロールプレイをして面談の練習を行う講義は、今の仕事にも通ずるものもあり、有意義なものでした。
- ・演習系の授業(座学での知識を活かして、グループワークの実践や検査道具に触れることで、自分の得意不得意を知ることができ、将来を考えるきっかけにもなったから。)
- ・犯罪心理学の講義で、人には潜在的な認知の歪みであるバイアスがあるということです。初対面の人と接することが多いですが、見た目で判断することはせず、その人に歩み寄ろうとすることは大切だと感じております。
- ・特別支援に関する授業や、教育実習関連の授業です。教育実習自体も勉強になりましたが、実習のための準備、その後の情報共有の時間があって、周りとしっかり情報を共有したり、相談したりする力がついたと思います。
- ・キリスト教に関する授業(キリスト教Ⅰ・Ⅱ、キリスト教と倫理、キリスト教と文学) 神様と自分との向き合いを通して、自分の今の姿や改善点などを見つけるという行いを培う事が出来たためです。
- ・キャリアデザイン。社会人の方の話を聞く良い機会だと思いますし、自分がどんな社会人生活を歩んでいきたいのか考えるきっかけになるからです。

Q9. 教育を含めた本学全般にわたってご意見等ございましたら、自由にご記入ください。

キャリア・イングリッシュ専攻

- ・卒業してもなお、大好きな学校です。
- ・未だに大学の友人とは何人かで集まる機会があります。
- ・一般企業から先生まで幅広い職種の友達がいるので、話を聞くのも面白く心の支えになっています。
- ・これからも私の好きなみんなに優しいたくさん学べる大学であってほしいです。
- ・現在早々に退社し、今後の生徒や学校にご迷惑かけるかもしれませんが、ご容赦ください。
- ・転職活動もしておりますので、ルーテルのイメージなどを意識しながら取り組みたいと思います。

保育コース

- ・一年目だけでなく2年目でも集まりが欲しいです
- ・九州ルーテル学院大学の保育コースで保育を学べて本当によかったなと思います。
- ・貴学で学んだことが仕事に活かせる瞬間がいくつかありとてもありがたいと思っています。
- ・心温かい先生方が沢山いらしゃった大学時代はとても充実していたと、社会人になってより一層感じています。
- ・とても楽しい学生生活を支援してくださってありがとうございました。これからも学んだことを無駄にしないよう人生頑張ります！

児童教育コース

- ・大変お世話になりました。ルーテル卒業を誇りに思って今後も過ごします。
- ・小学校では、ICTを使う場面が多くあります。大学では、まったく学ばなかったのが大変でした。大学でも、タブレットを使って授業を考えるなどの講義があってもいいなと思います。
- ・沢山のボランティア経験、体験の機会があったのがよかった。特別支援に関して学ぶ機会が多かったのがよかった。
- ・以前、講義を受けさせて頂いていた際は、学習指導要領の内容を「理解する」ことに焦点が置かれていたように感じます。特に今、その事が有効に活かすことが出来ているとは感じ難い。「理解する」ことを前提に、「活用する」ことに重きを置くことが大事ではないかと考えます。例えば、模擬授業等を通して、学習指導要領の内容を吟味したり教材研究の仕方などを一緒に考えたりする活動を行うことで、現場に立った際に役に立つのではないかと考えます。

心理臨床学科

- ・最高の学校です。
- ・在学中は本当にありがとうございました。
- ・就職活動の時も、面接などサポートしていただきありがとうございました。
- ・教員、職員の方全て、優しく温かく接してくださったので、とても過ごしやすい環境でした。
- ・今の仕事では、残業が多くて大変ですが、相手から感謝されることが嬉しく思う瞬間は沢山あります。
- ・在学中も卒業後も学生の力になってくれるとても良い大学でした。本当にありがとうございました。
- ・キリスト教の精神に基づいて、心理学や社会学、精神保健福祉などの多様な領域の学問を学ぶ事が出来、とても充実した学生生活であったと考えております。
- ・学生支援課と教務課の方々が、どんな時に行っても優しく親身に対応して下さるのがルーテルの魅力だと感じていました。困ったとき、頼らなければならない窓口が温かいからこそ、学生も安心して過ごすことができるのだと感じました。
- ・学生数が少ないことで先生方との距離も近く、色々な面でたくさんお話ができる環境だからこそ、私にとってはとても有難かったです。現在も学校の振替休日等で大学に行くと、先生方が快く迎えてくださるのでとても嬉しく思っています。ルーテルで学ぶことができ本当に良かったと何度も親と話しています。